

# アニマル ウェルフェア ってなに？

## 畜産技術協会では

「アニマルウェルフェアの考え方に対応した  
家畜の飼養管理指針」を畜種別に作成しています。  
こちらのアドレスからダウンロードできます。



<http://jlta.lin.gr.jp/report/animalwelfare/index.html>

公益社団法人 畜産技術協会  
〒113-0034 東京都文京区湯島 3-20-9  
tel03-3836-2301 fax03-3836-2302  
<http://jlta.lin.gr.jp/>

ウェルフェアとは「幸福もしくは幸せ」、  
「健やかに暮らしている状態」のこと

「アニマルウェルフェア」は  
「快適性に配慮した家畜の飼養管理」  
を意味します。

アニマルウェルフェア  
のすすめ

— 快適性に配慮した家畜の飼養管理 —

公益社団法人 畜産技術協会

なぜ  
必要なの？

## 生産性の向上や畜産物の 安全・安心にもつながります



アニマルウェルフェアの考え方に対応した飼養管理（快適性に配慮した家畜の飼養管理）を行うことは、家畜のストレスや怪我、疾病等を減らし、家畜が健康であることによる、安全・安心な畜産物の生産につながるだけでなく、生産者にとっても家畜の能力を引き出し、治療費等のコストの軽減にもなり、生産性の向上につながります。



国際的に  
アニマルウェルフェアの  
中心的な概念となっている

5つの自由

飢え、渇き、栄養不良からの自由

恐怖及び苦悩からの自由

物理的、熱の不快からの自由

苦痛、傷害、疾病からの自由

通常の行動様式を発現する自由



なにが  
必要なの？

## 最新の施設や設備を必要とするものではなく愛情を持った飼養管理を行うことが必要です



必ずしも  
「アニマルウェルフェアの実行」  
||  
「施設や設備の整備によるコストの上昇になるもの」ではありません。

### 1 日々の家畜の観察や記録

家畜が快適に飼養されているかどうかを確認するためには、家畜の健康状態を常に把握しておくことが重要です。

そのためには日常の管理の中で家畜をよく観察し、けがや病気の発生予防に努めることが大切で、健康悪化の兆候や通常と違う行動等が見られた場合には、速やかに適切な対応をとることが重要となります。

### 2 家畜の丁寧な取扱い

家畜と管理者とが良好な関係を保つことは、日常における家畜のストレスが低減できるだけでなく、治療や移動の際の作業の省力化や事故等の防止、良質な畜産物の生産等にもつながります。

### 3 良質な飼料や水の給与

家畜が健康を維持し、正常な発育等を行うために、家畜の発育段階等に応じた適切な栄養素を含んだ飼料や新鮮な水を与える必要があります。